
YUIが悪と闘ったら 19

pokemomtyan

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

YUIが悪と闘ったら19

【コード】

N6854T

【作者名】

pokemonmtyan

【あらすじ】

YUI達の前に新たな人物が登場する。

もしもYUIが悪と闘ったら(前書き)

感想を書いてくださいね。

治講演を聞きたいのか？それとも、AKB48の振り付けを教えてもらいたいのか？又は、お前のコネでワンピースの作者の尾田栄一郎先生と会って、菅&尾田のコンビで雑誌の特集で、ワンピースを語る会を開いてくれるのか？ヨシ！俺様はルフィ、エース、ナミ、ロビン、チョッパーの順番に熱く尾田先生と語ってやるぞ！）YUI（違う・・もつと良い話だ・・）菅（何と！其れよりも俺様にとつて利益があり、楽しいことなのか笑！そうと決まったら、下郎・ワラわに何でも言うが良い。凡愚の言葉に耳を傾けてやる！）菅はボア・ハンコックの人を見下し過ぎるポーズをとり、YUI達に言った。YUI&堂本&ケイト&神崎（フフフ。凡愚はお前だ笑。）菅（！）YUI達は黒い布で菅を覆った。YUI（よし！そのまま船に入れて、敵地に向かうぞ！）葉加瀬（ヨホホホホ。何だか楽しそうですが、あれ？ジャック船長がいませんね？）神崎昂（あ、彼は生命の泉に俺は行くから、今日という日を忘れるな）つて叫んで行ったよとつくに。）堂本（彼奴は結局、何をしたかったんやろな？）YUI（ハイ！出港！）船をYUI達はカダフィの宮殿へと進めた。しかし、船を進めていると怪しい船が5隻、正面から向かって来た。その船の帆にはEの文字が掲げられていた。YUI（何で？Eの組織の船が此処に！）堂本（戦闘準備や叫！）神崎（あいつ等がEの組織ですか。叔父（枝野）が言っていましたよ。被災地でどさくさに紛れてテロ行為をしようとするし・・極秘の事ですが最近、叔父の世田谷の自宅の方でも襲撃を受けたみたいで、まあその時は叔父とその部下が応戦をして撃退したみたいですが、厄介だな）YUI（斬り合うか。）YUIはギターの仕込み刀を抜いた。しかし、神崎は顔を伏してほくそ笑んだ。あの船に乗っている、船員の奴等にお前達を襲撃しろと連絡したのは僕なんだよな、と心の中では爆笑していた。神崎（さあ・・お前等はどうかやって切り抜けるんだ。楽しみだな・・フフフ。）ケイト（ちよつと！神崎。何を震えているの怒！貴方も闘って！）神崎（スイマセン。つい、怖くなって・・僕・震えが。）YUI（闘っていたら、震えは収まるは

！日本刀があるから貴方も斬りつけて！）神崎（日本に帰ったら、剣を習います。YUIさんやケイトさんに怒られた・・・菅激です。）菅（オイ怒！真っ暗で見えん！外で何があったんだ！）神崎（黙ってる・・・空き缶。）神崎は飲んだジュースの缶を菅の頭にぶつけた。菅（あ痛たか〜ん叫！もう、誰がこんな事をするんだ！い菅ぞ！）組員A（オイ！砲撃準備だ！其れが終わったら乗り込むぜ！）組員B（此処だよな！電波通信があったのは、我等Eの組織の恐ろしさを見せてやる！）YUI（来るぞ！）組員A（ハハハ。死ぬ！）すると、モービルを加速させながら、一人の男がEの組織の船の1隻に乗り込んできた。ケイト（どうしたの？）YUI（何かEの組織で内輪もめがあったみたい。）堂本（あのモービルの男、どっかで見たことがあるな・・・）組員A（き・貴様は誰だ！）？（いや〜名乗る程の者でも無いよ。昔はソコソコだったけど今じゃあ、はつきり言っただけ忘れ去られてる。組員A（う・打ち殺せ！）Eの組織の組員は男に向けて、一斉に銃で発砲した。？（悪い・・・俺は能力者なんだは笑。覇気がないとお前等、一向に俺は撃てねえよ。）組員A（ろ・ロギアか？）？（悪いけど・・・お前等には海の藻屑になつてもらおう。）その男の両手から火が出てきた。組員A（お助けを・・・泣）組員が乗っていた1隻の船が爆発し燃えた。YUI（爆発した！）すると、炎上から空高く、その男は反転をしながら、自身のモービルに乗った。組員B（仲間の敵だ！撃て叫！）？（そうはさせるか笑・・・）男は右拳を握りしめて、火を出して構えた。組員B（！）？（喰らえ・・・火拳！）男の振った拳は、炎となり残りの4隻が一斉に燃え始め爆発した。男はモービルの移動して、YUI達の船に乗った。YUI（貴方は確か・・・髪の毛を染めていたのでパツと見て分かりませんでした、私の仲良くしている友達の・・・）堂本（久しぶりやな。確か何回か会ったことあるよな。）その男は笑いながら、自身の頭に被っているテンガロンハットを小指でクイツと上げて笑った。神崎昂は心の中で舌打ちをしたが、陽気さを演じた。神崎（叔父さんとも何回かお会いしましたよね髭はもう、生

やされていないのですか？まさか、能力者だったとは・水嶋ヒロさん！）水嶋ヒロ（いや、作家活動に行き詰って最近はCMに久々に出たりと、忙しかったんだが副業で義賊もやっているんだ。この俺の能力は小学3年生の時に、給食でセレクト給食でフルーツを選べる際に、一つだけ変な模様の実が混ざっていたみたいで、俺は変な模様のフルーツとか言いながら、食べてしまったのがこの変な模様の実の能力で炎の実だったわけだ！）YUI（何か・微妙に可哀想・・・）ケイト（義賊だったらお願い！私の家族を救って！）水嶋ヒロ（カダファイか・・・まあ、良いぜ！俺はある男を潰すために日本に帰る予定だったが、まあ彼奴も暫くは日本にいるだろ。Eの組織ついでにカダファイも倒すか！）YUI（やったー！）葉加瀬（ヨホホホホ。楽しい仲間も加わりましたね。早速ですが、この市場で買った七面鳥を貴方の能力で焼いてくれませんかね！）一同（黙れ！）水嶋（良いけど・・・誰か服を貸してくれ。上半身裸だと寒い。）堂本（俺の貸してあげるは。）水嶋は服を着替えた。水嶋（お腹冷えるからな。）YUI（其処は某漫画とは違うんだ・・・）一向は船を進めた。その頃、カダファイ達は、自宅でくつろいでいた。カダファイ（クハハハハ。この3Dテレビの画像は良いな。）堪坂（そうでございますか！日本製は良いでしょ。まだまだ、中国には劣りませんよ。）カダファイ（クハハハハ。しかし、ハリーポッターは面白いよな。全部俺は見ているぞ。）ムバラク（ムツヒツヒ。ご子息の帰りが遅いですが、まあ其処はあんまり気にしないでおきましょう。）カダファイ（彼奴も子供じゃあねえよ。気にするな。どうせ帰ってきても、佐々木希か岡本マリのブルーレイしか見ないんだ彼奴は笑。）堪坂（ホホホ。そういう寸法でございますか！あ、あ俺も金で日本のメディアを黙らして、後は絶対唯一神のカダファイ様に某がご加護を受けて、勢力を盛り返すのでございますな。）カダファイ（クハハハハ。そうだが・・・堪坂。あんまり、軽い事をほざいてるとどうなるか解ってるんだらうな・・・）カダファイは花瓶に入っていた花束を手で持って、みるみるうちに干からびさせた。堪坂カダフ

イ（ちつとは学習をしる・・・）ムバラク（ムツヒツヒ。まあ良いでは無いですか。其れより今晚は焼肉にしますか）堪坂（ハハハ。ムバラク様もこのイケず）堪坂は肘で軽く、ムバラクを突いた。ムバラク（ムツヒツヒ。そうでしたな！）一同（クハハハハハ。）すると突然、砲撃の音が響き、部屋が破壊されカダファイ達は飛ばされた。堪坂（な・な・ななんだ叫！）ムバラク（この砲弾は何だ！）黒い布をムバラクはほどいた。すると菅が入っていた。菅（もうあ菅・・・たちゆけてくだちゃい・・・）菅は血まみれになり、白目をむきながら鼻水を垂らしていた。堪坂（奴等が来るとなる・・・ご息が！）すると、伝令が入ってきた。伝令（奴等が砲撃を開始して、残った兵とともに応戦中ですが奴等はかなり強いです！）堪坂（あいつ等怒・・・）カダファイは何も言わず、青筋を顔に立てながら、伝令を手でつかんだ。伝令（死ぬ・・・）伝令は死んだ。カダファイ（俺が出る・・・役立たずの息子と兵どもだ怒。）堪坂（ちよっと待ってくださいお客様！間違えた。カダファイ様！俺がYUIを殺します。）堪坂は舌打ちをした。続

もしもYUIが悪と闘ったら（後書き）

感想を書いてくださいね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6854t/>

YUIが悪と闘ったら19

2011年5月30日18時25分発行